

好評発売中!!

仲間に血をわける仕事をしていた、猫の感動実話！

『空から見ててね いのちをすくう“供血猫”ばた子の物語』



写真・文 はせがわまみ

本体：640 円＋税

集英社みらい文庫

ばた子ちゃんは、動物病院で働く“供血猫”でした。ケガや病気の仲間に、血を分けてあげる仕事をするのです。そんなばた子ちゃんを家でひきとり、闘病中のばた子ちゃんを支え、お空に旅立つまでいっしょにいた著者がつづった、感動フォトストーリー。

——“供血猫”って知っていましたか？

この猫ブームのなか、「かわいい」だけじゃない、猫について知って欲しい“事実”があります。



←ばた子 ↑はせがわさんは、ばた子そっくりの子猫の里親になり、今は3匹の猫とくらしている。

★はせがわまみプロフィール

元トリマー。勤務していた動物病院で供血猫のばた子と出会う。ばた子亡きあと、ばた子そっくりの子猫と出会い、里親となる。現在は3兄妹猫との日々をつづったアメーバブログが大人気。※ハンドルネームはプルメリア。

「★★★毎日が猫パーティー★★★」 <http://ameblo.jp/plumeria-0122/>

★「供血猫」とは？

今の日本では、猫や犬の血液バンクがありません。そのため、輸血医療が必要な場合、動物病院内で血液を確保しなければなりません。大きな動物病院では、献血を目的とした猫や犬を飼っていることがあり、その猫や犬のことを、“供血猫”“供血犬”といいます。一般家庭の犬猫の献血も募集しているのですが、追いついていないのが現状なのです。

★巻末特集「供血猫のことを知ろう！」監修:加藤元(かとう げん)

ダクタリ動物病院総合院長

公益社団法人日本動物病院協会の創設者

コロラド州立獣医科大学客員教授

ダクタリ動物病院 HP:<http://www.dakutari.gr.jp/>

★集英社みらい文庫とは

2016年3月に創刊5周年をむかえた、小・中学生向けの児童文庫シリーズ。

公式HP <http://miraibunko.jp/>